

# 芳草園通信 vol.160

平成29年12月20発行



12月もあと残りわずかとなりました。今年の冬はいつになく寒さが厳しくなりそうです。園では先月インフルエンザの予防接種が完了していますが、感染症の本格的なシーズンになりますので気が抜けません。加湿器の使用が有効な為、用意していただくと助かります。これからの冬を乗り切っていただくため、12月20～22日にかけて毎年恒例のゆず湯を楽しんでいただきます。ゆずの香りに心身ともに温まっていただけることと思います。



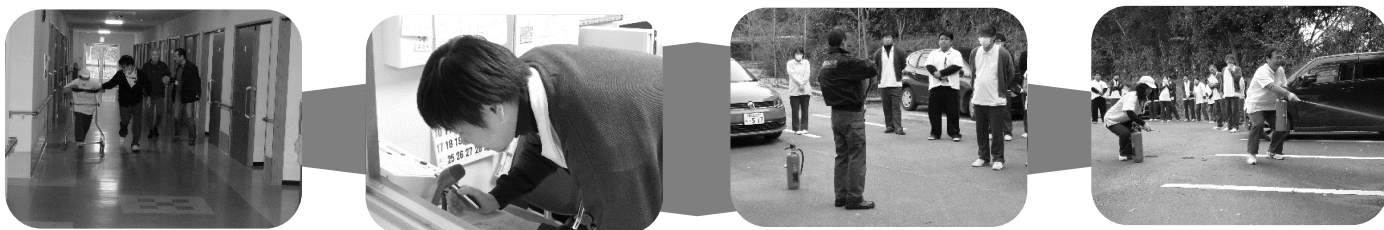
園の庭に実った柿（渋柿）をちぎりました。ざるに山盛りになる量が取れ、さっそく皮をむき吊るし柿にしてみました。「早く食べられるといいね」と、期待高々の様子でした。また、園内のミニ田んぼで取れた稲の籾外しを手伝っていただきました。



それぞれの思い出話やお米のうんちくなどを語りながら、一心不乱の作業でした。とれた量はざっと茶わん2杯？分くらいでしょうか。

## 消防訓練 19日

定例の消防訓練を鹿児島西消防局松元分遣隊の立会いの下実施いたしました。



夜間を想定し2人一組単位で実施しました。それぞれ慣れない行動に戸惑いながらも、必死になっての訓練になり、消防からも訓練内容についてお褒めの言葉をいただきました。

## ～今後の行事～

- 音楽レクリエーション 1月 3回 午後2時～
- 大晦日年越しそば
- 正月三が日 おせち・お屠蘇で新年を祝います。
- 誕生会・おやつバイキング 23日午後2時
- 昼食会 9日・鏡開き 11日
- 七草 7日朝粥をお出しします。

## 最後に・・・

今年もあとわずかとなりました。この一年もたくさんの出来事がありましたが、新年皆様にとって、よい年になるよう願うばかりです。ご家族の皆様には良い年の瀬をお迎えください。



記事:末吉